

NO. 2	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	8	新井田 昭 男	
<p>1. 高齢者向けの肺炎球菌ワクチン及びインフルエンザワクチンに係る医療費の負担軽減措置について</p> <p>① 当町の高齢者率は42%に達しており、全国・全道の平均を大きく上回る状況の中で、我が町の高齢者はどの程度肺炎球菌ワクチンやインフルエンザワクチンを利用し、予防接種を受けているのか現状はどうなっているのでしょうか。</p> <p>② 当町の医療機関で肺炎球菌ワクチンを接種する場合は、7,000円の自己負担となっていますが、他町では70歳以上のかたは1,000円の自己負担で対応しているなど、負担額については他町と比較した場合に相当な差があると感じています。我が町も、条件付きでも負担額について軽減措置が図れないのか伺います。</p> <p>③ 現状、インフルエンザの予防接種料金は、町からの補助で就学前までは無料となっていますが、就学後13歳までは2回の接種が義務づけられており、医療機関によっては1回目は2,600円～3,000円、2回目は1,300円～1,500円の自己負担となっています。</p> <p>また、13歳以上から大人までは、1回の接種で2,600円～3,000円と医療機関によって自己負担額は異なっていますが、町からの補助で、高齢者は保健福祉課が発行する受診券を持参した場合は1,000円の自己負担となっています。</p> <p>今年度からは小中学生まで無料化を拡大していますが、高齢者に対しさらなる軽減措置を図ることはできないのでしょうか。</p> <p>高齢者に対する疾病予防を含め、人口減や定住対策の推進にもつながるものと考えますが、町長の見解を伺います。</p>			町 長